



文部科学大臣杯

第30回 全国高等学校対抗 ボウリング選手権大会

開催日

2023年12月23・24日(土・日)

会場

津グランドボウル

【主催】 公益財団法人全日本ボウリング協会

【後援】 スポーツ庁、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人三重県スポーツ協会、
三重県高等学校体育連盟、三重県ボウリング公認競技場協議会、三重県ボウリング場協会

【協力】 日本ボウリング機構(JBO)、公益社団法人日本ボウリング場協会、津グランドボウル

【主管】 三重県ボウリング連盟

※ この事業は公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて実施しています。

伊勢神宮

撮影：三重県立木本高等学校 山本涼介(2年生)

祝 第30回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会



ボウリングはこのマークの
ボウリングセンターで

三重県ボウリング場協会 加盟センター

- | | |
|-----------------------|---|
| 久居ボウリングセンター | 〒514-1114 津市久居井戸山町22
TEL 059-255-6688 FAX 059-256-7200 |
| サンパークレーン | 〒515-0063 松阪市大黒田町708
TEL 0598-26-5661 FAX 0598-26-1359 |
| 津グランドボウル | 〒514-0821 津市垂水915-1
TEL 059-227-7415 FAX 059-224-4375 |
| アソビックスあさひ | 〒510-8102 三重郡朝日町小向181
TEL 059-377-5111 FAX 059-377-5033 |
| サン・ボウル | 〒518-0825 伊賀市小田町1528
TEL 0595-24-0568 FAX 0595-24-1488 |
| 鈴鹿グランドボウル | 〒513-0803 鈴鹿市三日市町赤土田1053
TEL 059-382-3232 FAX 059-382-2196 |
| 伊賀にん ² ボウル | 〒518-0825 伊賀市小田町泥畑270
TEL 0595-22-1517 FAX 0595-22-1516 |
- 三重県ボウリング場協会 事務局：伊賀市小田町泥畑270 伊賀にん²ボウル内
TEL 0595-22-1517 FAX 0595-22-1516



第30回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会

選手の皆様のご健闘をお祈りいたします。

三重県ボウリング公認競技場協議会 加盟センター

伊賀にん²ボウル

伊賀市小田町泥畑270 TEL 0595-22-1517

サン・ボウル

伊賀市小田町1528 TEL 0595-24-0568

サンパークレーン

松阪市大黒田町708 TEL 0598-26-5661



オレンジボウル イオンモール桑名店

桑名市新西方1-43 TEL 0594-24-5566

アソビックスあさひ

三重郡朝日町小向181 TEL 059-377-5111

鈴鹿グランドボウル

鈴鹿市三日市町赤土田1053 TEL 059-382-3232

津グランドボウル

津市垂水915-1 TEL 059-227-7415

三重県ボウリング公認競技場協議会

事務局：津市垂水915-1 津グランドボウル内 TEL 059-227-7415 FAX 059-224-4375

目次

祝辞	文部科学大臣	盛山 正仁	2
ご挨拶	公益財団法人 全日本ボウリング協会 会長	北川 薫	3
歓迎のことば	三重県ボウリング連盟 会長	田口 隆夫	4
大会役員名簿			5
競技役員名簿			6
開催要項			7
競技日程			10
競技規則（抜粋）			11
参加校一覧			12
参加選手名簿			14
レーン配当表			17
決勝成績記入表			19
成績表記入表			20
栄光の記録			21
緊急避難場所			25



祝 辞

文部科学大臣
盛山 正仁

文部科学大臣杯第30回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会が、全国から多数の高校生の参加を得て開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

スポーツは、世界共通の人類の文化であり、人々が生涯にわたり心身共に健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものです。特に、心身が著しく成長する高校生にとって、体力を向上させるとともに、仲間を尊重し、仲間と協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度等を養うことは、生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となるものです。

そうした中、本大会に出場する高校生の皆さんが、学業との両立を図り、真摯にボウリングに取り組まれていることは、我が国のスポーツ振興や青少年の健全育成に大きく資するものであり、大変喜ばしく思います。

本大会に出場される皆さん、日頃の成果を発揮する絶好の機会です。これまで支えてくれた保護者や指導者、仲間への感謝の気持ちを忘れず、勝負に臨んでください。そして、本大会で得られた経験が、皆さんの更なる成長の糧となることを願っています。

結びに、本大会の開催に御尽力された公益財団法人全日本ボウリング協会をはじめ、関係の皆様にご敬意を表するとともに、本大会の成功を祈念してお祝いの言葉といたします。



ご挨拶

第30回全国高等学校対抗選手権大会 会長
公益財団法人全日本ボウリング協会 会長

北川 薫

文部科学大臣杯第30回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。高校のボウリング部活動普及を目指して創設された本大会が、30回の節目を迎えました。これもひとえに、熱意をもって高校部活動と選手育成に携わってこられた皆様のご尽力の賜物と、心より御礼を申し上げます。

この30年で、本大会や国体などを目標としながら、日々真摯に研鑽する高校生の輪が、全国に大きく広がりました。学校生活や競技活動において仲間と励まし合い、工夫と努力を重ねている高校生ボウラーは、今や世代の枠を超えて全国の頂点を争う存在となりました。

「ボウリングの甲子園」を標榜する本大会を、2023年を飾る大会として盛大に開催できますことは、主催者としてこの上ない喜びであります。出場校の皆さんが、文部科学大臣杯を目指して、練習の成果を十分に発揮されるよう祈念いたします。

この大会で、学校の名を背負い仲間とともに挑む経験は、今後もボウリングに邁進する糧となり、さらなる活躍への礎となることでしょう。困難を乗り越え、強靱な肉体と精神を鍛え、日本を代表するアスリートとなってください。大学生、社会人としてよりレベルの高い舞台上で活躍している先輩たちに、一日も早く追いつき、追い越すことを目標に頑張ってください。期待しています。

終わりになりましたが、本大会の開催にご理解ご尽力賜ります三重県、津市の皆様と、会場の津グランドボウル様、主管三重県ボウリング連盟、ご後援ご協力いただきました関係各位に厚く御礼を申し上げ、ご挨拶といたします。



歓迎のことば

三重県ボウリング連盟 会長

田口 隆夫

文部科学大臣杯第30回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会の開催にあたり、主管を代表しご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が発症して4年ですが、今年5月より5類移行になりました。これにより、平常の大会に戻りより一層の充実した大会になると思います。

第30回となります記念大会が県庁所在地の津市の津グランドボウルにて4回目の開催の運びになり、三重県ボウリング連盟主管として選手監督及び引率の方々の皆様に三重県にきて良かったなど思っていただけよう万全の態勢で運営したいと存じます。

参加の選手チームは所属の高等学校の榮譽を目指し精一杯頑張ってください、学校、選手同士の親交にも奮って配慮願いたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は5類移行となりましたが油断はできない状況です。また、インフルエンザ等の感染症にもご注意をお願いします。

残念な話ですが、この大会の第1回目開催の星が丘ボウルが、先日老朽化を理由に閉鎖となり、寂しい限りです。私たちの舞台になりますボウリング場が減っていくことに危機感を感じます。

東海地区に位置する三重県は西に鈴鹿山脈東に伊勢湾を望む風光明媚な土地です。競技終了後に時間がありましたら、三重県には伊勢神宮、忍者の里伊賀上野城等名所旧跡巡りや最終日はクリスマスイブにあたりますので鈴鹿サーキット、桑名市の長島スパランド等のエンターテイメントで楽しむのも良いと思います。海鮮や松阪牛等のグルメを味わって頂ければ幸いです。

終わりに津グランドボウル様をはじめご協力頂きました関係各位に心より感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

大会役員名簿

大会会長	北川 薫	(公財)全日本ボウリング協会	会長
大会副会長	吉岡 英隆	(公財)全日本ボウリング協会	副会長
〃	丹羽 秀樹	(公財)全日本ボウリング協会	副会長
〃	田口 隆夫	三重県ボウリング連盟	会長
大会委員長	齋藤良太郎	(公財)全日本ボウリング協会	専務理事・事務局長
大会副委員長	不破 伸二	(公財)全日本ボウリング協会	常務理事
〃	西林 康憲	(公財)全日本ボウリング協会	常務理事
〃	柳川 弘行	(公財)全日本ボウリング協会 三重県ボウリング連盟	理事 理事長
大会総務委員長	松下 秀雄	(公財)全日本ボウリング協会	総務委員長
大会競技委員長	伊藤 一明	(公財)全日本ボウリング協会	競技副委員長
大会審判委員長	小林 穰	(公財)全日本ボウリング協会	競技委員
大会認証委員長	四宮 和裕	(公財)全日本ボウリング協会	認証部会長
大会広報委員長	川崎 治夫	(公財)全日本ボウリング協会	普及・広報部会長
大会資格審査委員	高橋 尚代	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	近藤 浩一	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	田坂 幾太	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	上田 暢子	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	野口 由美	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	根田 光朗	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	森 永耕造	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	川上 秀樹	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	飯島 祥行	(公財)全日本ボウリング協会	理事
〃	山下 知且	(公財)全日本ボウリング協会	理事
大会事務局	川杉 裕志	(公財)全日本ボウリング協会	事務局
〃	田中 雄也	(公財)全日本ボウリング協会	事務局

競技役員名簿

大会 競技役員 長	柳 川 弘 行	三重県ボウリング連盟	理 事 長
大会 競技副役員	坪 香 吉 宣	〃	副理事長
大会 総務部長	坪 香 吉 宣 (兼)	〃	副理事長
大会 総務副部長	柳 川 穂 波	〃	常務理事
大会 総務部員	庄 瀬 智 大	〃	理 事
〃	田 端 彩 子	〃	理 事
大会 競技部長	柳 川 弘 行 (兼)	〃	理 事 長
大会 競技副部長	仲 摩 秀 康	〃	常務理事
大会 競技部員	佐 山 天 亮	〃	理 事
〃	柳 川 裕 介	〃	理 事
大会 審判部長	岡 宏 明	〃	常務理事
大会 審判副部長	佐々木 秀 明	〃	理 事
大会 審判部員	長 田 陽 介	〃	理 事
〃	北 村 英 樹	〃	理 事
大会 認証部長	木 原 剛 弘	〃	理 事
大会 認証副部長	川 瀬 晴 二	〃	理 事
大会 認証部員	菊 池 彰 吾	〃	理 事
〃	中 夷 章 吾	〃	理 事
大会 記録部長	渡 落 合 朋 幸 克	〃	常務理事
大会 記録副部長	落 合 市 達 也	〃	理 事
大会 記録部員	古 幡 本 幸 則	〃	理 事
大会 広報部長	幡 屋 崎 益 教	〃	理 事
大会 広報副部長	仮 屋 崎 益 教	〃	理 事
大会 広報部員	梅 田 久 昌 徳 義	〃	理 事
大会 褒賞部長	西 塚 昌 利 昭 紀	〃	常務理事
大会 褒賞副部長	田 端 利 昭 紀	〃	理 事
大会 褒賞部員	米 山 裕 紀	〃	理 事

大会公認審判員

第1種	柳 川 弘 行	・ 柳 川 穂 波	・ 渡 邊 良 幸 明	・ 川 瀬 晴 二
第2種	佐 山 天 隆 夫 也 宣 仙 彰 吾 香 光 治 子 惠	・ 長 柳 仲 西 稻 北 山 藤 永 川 梅 太	・ 幡 佐 々 木 小 森 田 米 井 宮 田 黒	・ 落 合 朋 克
第3種	坪 山 菊 入 中 長 高 森 堀	・ 田 村 本 井 井 杉 田 田	・ 原 川 下 端 山 岡 脇 端 川	・ 假 屋 崎 益 教 賢 二 郎 大 智 輔 子 司

開催要項

- 主催：公益財団法人全日本ボウリング協会
後援：スポーツ庁・公益財団法人全国高等学校体育連盟
公益財団法人三重県スポーツ協会・三重県高等学校体育連盟
三重県ボウリング公認競技場協議会・三重県ボウリング場協会
- 協力：日本ボウリング機構（JBO）・公益社団法人日本ボウリング場協会
津グランドボウル
- 主管運営：三重県ボウリング連盟
- 開催月日：2023年12月23日（土）～24日（日）
- 会場：津グランドボウル（公競No.123-48） AMF56L
〒514-0821 三重県津市垂水字下境915-1
TEL：059-227-7415 FAX：059-224-4375
- 競技種目：男子の部 各学校対抗 2人チーム戦
女子の部 各学校対抗 2人チーム戦
- 競技方式：デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。
- 競技方法：予選 男子・女子とも1人9ゲームの競技を行い（1ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点（チーム18ゲーム）の上位8チームが決勝トーナメントに進出する。
決勝 男子・女子とも上位8チームにより、1ゲームマッチのトーナメントを行い、その成績により優勝校並びに順位を決定する。
- 競技規程：公益財団法人全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。
- 同位の裁定：予選において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
決勝において対戦チーム同士が同点の場合は各チーム1名の競技者による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。敗退したチームが同点の場合、予選順位の上位チームを上位とする。
- 参加資格：2023年度公益財団法人全日本ボウリング協会高等学校登録会員、またはジュニア会員の高等学校在学者に限る。ただし、満18歳未満（2023年4月1日現在）とする。
- 参加校数：1. 事前の参加希望調査に基づき、参加割当は別紙の通りとする。また、高等学校登録校で男子15名以上、女子6名以上の登録がある学校は2チーム参加できるが、決勝には同一校1チーム（予選上位チーム）のみ出場できるものとする。
また、前回男子・女子優勝校はシード校とし、施設使用料は公益財団法人全日本ボウリング協会が負担する。
2. 第29回大会の男子・女子優勝校
男子 愛知県 名工学園名古屋工業高等学校
女子 群馬県 前橋市立前橋高等学校
- チーム編成：男子・女子とも、各学校単位でチームを編成（2名）すること。
補欠選手登録は1チーム1名とする。
- 褒賞：男子校・女子校とも 優勝～第8位まで
※男子・女子優勝校には文部科学大臣賞状及び文部科学大臣杯を授与する
個人ハイゲーム賞・個人ハイシリーズ賞
（男子・女子別 予選9ゲームを対象とする）

特 典： 第30回大会男子・女子優勝校は、第31回大会のシード校とする

<注意事項>

- ① 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
- ② 当協会として傷害補償責任等は一切負わない。各自において保険証（原本または写し）を持参するとともに、事故や怪我等に備え補償を受けられるスポーツ傷害保険等へ加入すること。
- ③ 参加申込にあたっては、申込書に学校長承認印を捺印のこと。
- ④ 原則として各都道府県にて予選会を行い、参加チームを選出すること。
- ⑤ 今大会、各都道府県連盟旗は不要。
- ⑥ 大会使用ボールの登録は、JBCホームページより事前に登録用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
- ⑦ 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- ⑧ 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- ⑨ 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
- ⑩ 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- ⑪ 会場にボールバック等を送る場合は12月21日午後以降の到着で送ること。
- ⑫ 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用権は主催者に属する。
- ⑬ 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

ドーピング検査について

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当

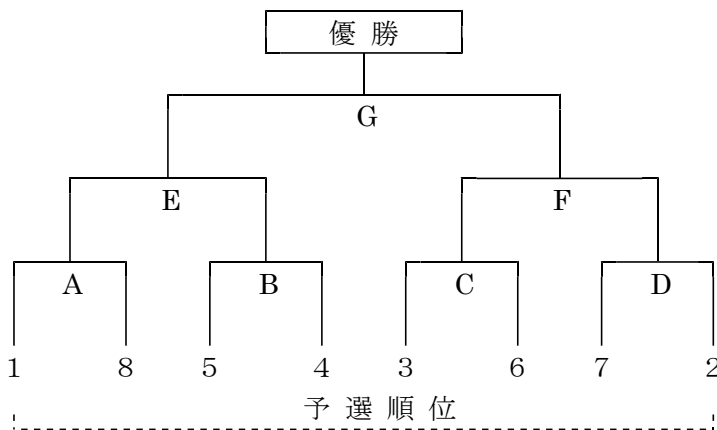
該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

この事業は公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団の助成を受けて実施しています。

決勝トーナメント表

(男子女子上位各8チーム)



※3位はトーナメント2回戦（準決勝）で敗退したチーム得点の上位が3位、下位が4位。
5位～8位は、トーナメント1回戦で敗退したチーム得点により、決定する。なお、敗退したチームが同点の場合、予選順位の上位チームを上位とする。

※決勝トーナメントにおいて対戦チーム同士が同スコアの場合、各チーム1名の競技者が9-10フレームの決定戦で決着がつくまで行う。決定戦の投球は、その競技者双方がそのゲームを終了したレーンで行うものとする。この場合、予選順位上位チームの競技者がレーン及び投球順を選択する。さらに2回目の決定戦では、競技者はレーンを変えて、投球順は逆とする。

競技日程

月日	時間	内容	会場	備考
(第1日目) 12月23日 (土)	8:00～	選手入場		
	8:00～ 9:15	ボール登録		
	8:45～ 9:15	監督・引率者会議	津グランドボウル	
	9:45～10:00	開会式	津グランドボウル	
	10:15～12:45	男子・女子 予選1回戦	2×4人打 74T 52L	
	12:45～13:45	休憩		
	13:45～16:15	男子・女子 予選2回戦	2×4人打 74T 52L	
	16:30～19:00	男子・女子 予選3回戦	2×4人打 74T 52L	
	～20:00	選手退場		
(第2日目) 12月24日 (日)	7:30～	選手入場		
	8:00～ 8:30	決勝戦出場校発表・受付 (男女各8チーム)		
	9:00～ 9:30	決勝トーナメント 1回戦	2×2人打	
	9:40～10:10	決勝トーナメント 2回戦(男女準決勝)	2×2人打	
	10:20～10:50	決勝トーナメント 女子決勝	2×2人打	
	11:00～11:30	決勝トーナメント 男子決勝	2×2人打	
	12:00～12:40	表彰式・閉会式	津グランドボウル	

競技規則（抜粋）

<p>第133条（同位ピンの裁定） 競技の勝位の決定について、個人又はチーム戦の得点が同点の場合、次のとおり裁定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。 (2) 2シリーズ以上の競技において同点の場合、最高シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを上位とする。 (3) 1ゲームのスコアが同点の場合及び第1号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第10フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。 (4) さらにストライク数が同じ場合は、スペア数の多いものを上位とする。 (5) スペア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。 <p style="text-align: center;">ただし、競技要項にほかの方法で規定している場合は、その規定による。</p> <p>第134条（スローボウリングの禁止） すべての競技は遅滞なく実施し、審判員は遅滞の原因が競技者にある次のような場合には、スローボウリングと判定する。</p> <p style="text-align: center;">スローボウリングの判定は、同一シリーズ内においてのみ適用し、最初は「警告」、2回目は「嚴重注意」、3回目以降は、そのフレームの得点を0とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 競技者は、自分の投球順で左右の隣接するレーンがあいている場合、直ちに投球姿勢をとらなければならない。 (2) 競技投球者は、投球の準備態勢に入ろうとしているすぐ右側レーンの競技者に対してのみ優先投球権を認めなければならない。 (3) 競技者が1レーンに1名又は2名で競技する場合は、当該シフトで進行の早い競技者から、原則として4フレーム以上の遅れ、3名以上で競技する場合は、2フレーム以上の遅れがあった場合は、機械の故障等の有無を確認の後、判定する。 (4) 競技者は、前の競技者のボールがボールラックに戻ったときから30秒以内にその競技者は投球しなければならない。その判定は、審判員が競技者を無作為に選考し、ストップウォッチにより、その競技者の投球時間を測定する。 (5) 第4号の条文については、当分の間、指導事項とする。 <p>第136条（ボウリングボールの表面調整及び表面加工） ボウリングボールの表面調整及び表面加工については、国際ボウリング連盟の規定に基づき、次のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">ゲーム中にボールの表面を調整及び加工した場合は、そのゲームの得点は0とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ボウリングボールの調整に使用できるポリッシュ並びにクリーナーは、国際ボウリング連盟の公式認定の物とし、ボウリングボールの表面調整は、競技が遅滞しない範囲でゲームとゲーム間で許されるが、必ず手で実施し、ボウラーズエリア内では行うことはできない。 (2) ボウリングボールの表面加工をすることは、第1号で規定されたものを除き、指定された場所において、公式練習中、競技直前の練習時間中及びシフトとシフトの間は許される。 (3) ボールの表面を調整及び加工した場合は、その表面に付着物があってはならない。 <p>第406条（遅刻） 競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。</p>	<p>第407条（ボウラーズエリア） 選手権競技会において競技者、観客に識別できるようにボウラーズエリアを定めるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることでできるのは監督又はコーチのいずれか1名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。 3 ボウラーズエリアに入ることでできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。 <p>第410条（使用ボール） 選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて国際ボウリング連盟公式認定ボール又は本協会公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常に本協会規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。 (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。 (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第136条を適用する。 (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。 (5) 1991年1月1日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。 (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。 <p>第418条（競技者の服装） 選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第137条及び本協会の服装規則を遵守すること。</p> <p>第419条（競技中の飲食、喫煙） 競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。</p> <p style="text-align: center;">また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。</p> <p>※ その他は、すべて本協会競技規則を適用する。</p> <p>【 注 意 事 項 】 ※ 競技会及び選手権大会の競技中2個以上のボールを使用する場合は、次のことを厳守して下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> (イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボールラックには1人1個のボールしか置くことはできない。 (ロ) 競技会および選手権大会では、競技開始前に主管認証部へ会場に持ち込んだ全てのボールを登録しなければならない。その際の登録料は、2個目から1個につき500円の登録料を納めなければならない。また、5個以上を登録する場合は、別途の料金が必要となる。 (ハ) 競技中にボール交換のために、他の競技者に迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせた場合は、スローボウリング（競技規程第134条）の適用を受ける場合がある。 <p>※ 大会には、ボールの持込を1人4個以内に自粛するよう指導事項となっております。ご協力をお願いいたします。</p> <p>※ 大会会場に4個以上持ち込んだ場合でも、競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。</p> <p style="text-align: center;">ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。</p> <p style="text-align: center;">競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。</p> <p>※ ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、該当者全員を表彰します。（選手権競技会規程第414条）</p>
---	---

参加校一覧

	道都府県名	学 校 名	チ-ム数		監 督 代表引率者	引 率 者
			男子	女子		
1	北海道	立命館慶祥高等学校	1		深見 義明	橋本 和美
		北海道札幌東商業高等学校		1		深見 義明
2	青 森	青森県立弘前工業高等学校	2		山本 大輔	米田 文彦
		東奥学園高等学校	1			山本 大輔
		青森県立弘前高等学校	2			長内 秀文
		八戸工業大学第一高等学校	1			工藤 壽紀
		千葉学園高等学校		2		西山 響
		弘前学院聖愛高等学校		1		今野 裕一
3	岩 手	盛岡市立高等学校	1		小野寺 亮太	小野寺 亮太
4	宮 城	仙台城南高等学校	1		松本 祥子	—
5	茨 城	茨城県立取手第一高等学校	1		宮本 俊子	宮本 俊子
6	群 馬	前橋市立前橋高等学校		1	園部 恵理	—
7	埼 玉	昌平高等学校	1	1	丸山 晴行	柴田 耕造
		埼玉県立狭山工業高等学校	1			—
8	東 京	東京都立八王子拓真高等学校	1		佐藤 一雄	熊沢 颯
		日本体育大学荏原高等学校	1			中田 昌博
		堀越高等学校	1			宮舘 聡一
		青稜高等学校	1			林 和男
		本郷高等学校	1			後藤 高弘
9	神奈川	神奈川県立神奈川工業高等学校	1		中尾 了	高橋 真澄
		神奈川県立平塚工科高等学校	1			酒井 みれい
		神奈川県立横浜南陵高等学校	2	2		菊地 慎
		神奈川県立釜利谷高等学校	1			穂積 啓之
		神奈川県立横須賀工業高等学校	1			平木 明史
		新名学園 旭丘高等学校	1	1		中坊 恵太
		神奈川県立綾瀬西高等学校		1		山崎 義昌
		神奈川県立大和東高等学校		1		三水 岳人
10	富 山	学校法人 不二越工業高等学校	1		士反 治久	吉野 浩司
11	石 川	石川県立金沢伏見高等学校	1	1	今川 徹	今川 徹
		石川県立小松工業高等学校	1			川崎 裕貴
		金沢龍谷高等学校	1	1		杉本 雄一

参加校一覧

	道府県名	学 校 名	チーム数		監 督 代表引率者	引 率 者
			男子	女子		
1 2	静 岡	静岡聖光学院高等学校	1		横 地 敦 子	横 地 敦 子
1 3	愛 知	名工学園 名古屋工業高等学校	2		皆 越 英 次	渡 邊 孝 一 郎
		愛知工業大学名電高等学校	2			太 田 博 隆
		愛知県立一宮西高等学校	1			林 剛 志
		名古屋大谷高等学校		1		皆 越 英 次
1 4	岐 阜	岐阜聖徳学園高等学校	1		樋 口 晃	樋 口 晃
		岐阜県立羽島高等学校	1			大 橋 紀 子
1 5	滋 賀	彦根総合高等学校	1		橘 弘 一	橘 弘 一
1 6	京 都	洛陽総合高等学校	2	1	秋 元 充 秀	秋 元 充 秀
1 7	島 根	島根県立出雲農林高等学校	1		松 浦 正 広	松 浦 正 広
1 8	岡 山	岡山理科大学附属高等学校	1		木 村 佳 苗	木 村 佳 苗
		岡山県立倉敷工業高等学校	1			鷺 森 拓 未
1 9	福 岡	近畿大学附属 福岡高等学校	1		菅 原 直 樹	長 尾 美 佐 絵
		福岡第一高等学校	1			菅 原 直 樹
2 0	佐 賀	佐賀県立佐賀商業高等学校	1		田 中 愛 子	田 中 愛 子
2 1	長 崎	長崎県立長崎鶴洋高等学校	1	1	吉 田 博 文	吉 田 博 文
2 2	大 分	大分高等学校	2	1	石 井 浩 之	石 井 浩 之
		大分工業高等専門学校	1			石 井 浩 之
2 3	沖 縄	沖縄県立沖縄工業高等学校	1		小 山 正 樹	与 那 嶺 巧
		沖縄県立首里東高等学校	1	1		具 志 堅 稔
		沖縄県立那覇商業高等学校	1			比 嘉 和 史
		沖縄県立中部商業高等学校	1			新 崎 広 剛
		沖縄県立真和志高等学校		1		小 山 沢 子
2 4	三 重	三重県立桑名高等学校	1		佐 山 天 亮	坊 野 健 大
		三重県立津高等学校	1			佐 山 天 亮
参加チーム数			5 5	1 9		

前年度 男子優勝校 愛知県 名工学園 名古屋工業高等学校
 女子優勝校 群馬県 前橋市立前橋高等学校

参加選手名簿 男子

都道府 県 名	学 校 名	選 手 氏 名		
		第1投球者	第2投球者	補 欠
北海道	立命館慶祥高	① 橋本 旺典	① 加藤 世那	
青 森	弘前工業A	③ 石田 康次郎	③ 相馬 祥希	② 鳥居 凜太郎
青 森	弘前工業B	① 富澤 蒼空	② 河田 健杜	② 奈良 龍乃輔
青 森	東奥学園	③ 石山 悠牙	② 横岡 悠斗	
青 森	弘前高校A	② 富田 創之介	② 木村 征斗	
青 森	弘前高校B	② 木村 東瑚	① 平山 昊	
青 森	八戸工大一	② 山舘 琉雅	③ 佐々木 歩夢	③ 猪股 一也
岩 手	盛岡市立高校	② 合津 和斗	① 八重樫 龍之	
宮 城	仙台南南	② 茂林 健太	② 松本 拓也	
茨 城	取手第一高校	② 柳田 祐路	② 宮本 拓実	
埼 玉	昌平高校	② 磯田 翼	① 中根 聖吾	
埼 玉	狭山工業	② 豊泉 拓登	② 丸山 瑛豊	
東 京	八王子拓真	② 佐藤 耀斗	① 熊沢 絆	③ 沼田 一輝
東 京	日体大荏原	② 大戸 奏	② 植木 詠章	③ 前枝 泰地
東 京	堀越高等学校	② 武市 佳也	① 三村 優	
東 京	青稜	① 内田 泰雅	① 篠原 蒼	
東 京	本郷高校	② 片山 暁太朗	② 武田 昂大	
神奈川	神奈川工業	③ 高橋 大介	③ 高橋 幸一	
神奈川	平塚工科	① 酒井 一希	② 酒井 光太	
神奈川	横浜南陵A	③ 佐々木 雄大	② 古矢 一樹	② 小川 遥斗
神奈川	横浜南陵B	② 井町 唯斗	② 菊地 剣心	③ 鶴田 敬己
神奈川	釜利谷高校	③ 矢田部 耀丞	② 石川 勇翔	
神奈川	県横須賀工業	② 坂口 颯汰	③ 井出 璃恩	① 宮平 神羽
神奈川	旭丘高校	③ 中川 耀貴	② 下川 陽生	③ 川口 騎士
富 山	不二越工高	② 岡本 優羽	② 倉谷 颯	
石 川	金沢伏見	① 鈴木 雅智	③ 松本 健斗	① 田邊 悠貴
石 川	金沢龍谷	③ 大多 磨沙斗	③ 篠原 優太	② 平下 剛至
石 川	小松工業	② 山崎 幸晴	② 北出 恵達	② 谷 圭太郎

参加選手名簿 男子

都道府 県名	学校名	選手氏名		
		第1投球者	第2投球者	補欠
静岡	静岡聖光	① 横地 優輝	② 西川 和徳	
愛知	名古屋工業A	② 前野 維吹	③ 宮丸 銀侍	② 石川 慧
愛知	名古屋工業B	① 都築 啓	③ 徳留 康太	③ 青木 鉄士
愛知	愛工大名電A	① 藤 俊介	① 岡田 有翔	
愛知	愛工大名電B	② 服部 倅大	② 駒木 亮太	
愛知	県立一宮西高	① 藤原 功聖	① 柴田 涼	
岐阜	岐阜聖徳学園	① 松長 大輝	① 立木 琉誠	
岐阜	羽島高校	① 土屋 太希	① 大橋 一輝	
滋賀	彦根総合高校	① 中川 漣	③ 高橋 優斗	
京都	洛陽総合高校A	② 佐藤 直輝	② 福井 涼介	
京都	洛陽総合高校B	② 宮崎 雄介	③ 武田 滯孔	
島根	出雲農林高校	③ 松浦 弘正	③ 中山 達也	
岡山	理大附属	① 木村 優	③ 錦織 秀	
岡山	倉敷工業	② 石川 留偉	② 滝澤 勇哉	
福岡	近大附属福岡	② 谷 柁人	③ 長尾 脩甫	
福岡	福岡第一	① 太田 純也	② 谷口 遼	② 嶋 風駕
佐賀	佐賀商業高校	② 笠原 裕惺	③ 田中 陽貴	
長崎	長崎鶴洋高校	③ 吉田 悠我	① 山口 洋輝	③ 山口 亘琉
大分	大分高校A	① 巽 洗一	② 姫野 陽翔	
大分	大分高校B	① 佐藤 優成	② 岡本 弦大	
大分	大分高専	① 荒金 秀宜	③ 岩本 征也	
沖縄	沖縄工業高校	③ 中里 隆紅	③ 津波古 蓮	
沖縄	沖縄首里東	② 宮城 快仁	③ 座波 政斗	① 下地 良尚
沖縄	沖縄那覇商業	③ 渡慶次 響	③ 嘉手苺 隆平	
沖縄	中部商業高校	③ 銘苺 悠介	② 我那覇 怜	③ 狩俣 旭利龍
三重	桑名高校	① 尾崎 将史	② 川村 凌誠	① 小林 優真
三重	津高校	① 田村 颯	② 森下 元喜	

※ 選手氏名の前の○内の数字は学年を示す。

参加選手名簿 女子

都道府 県 名	学 校 名	選 手 氏 名		
		第1投球者	第2投球者	補 欠
北海道	札幌東商業	③ 阿部 菜々花	② 佐藤 美葉	② 神田 涼夏
青 森	千葉学園A	② 黒坂 優芽	② 中村 結依	② 工藤 亜耶佳
青 森	千葉学園B	② 小林 愛実	② 石橋 心彩	① 藤嶋 夏羽
青 森	弘前聖愛	③ 小山内 紅葉	② 松山 蓮音	
群 馬	市立前橋高校	② 大野 萌葉	③ 渡辺 希哩	
埼 玉	昌平高校	② 井口 実咲	① 五十嵐 百合花	
神奈川	綾瀬西	③ 崎山 穂花	③ 濱崎 りりあ	
神奈川	大和東高校	① 網代 羅夢	② 高田 真帆	① 濱崎 姫琉
神奈川	横浜南陵A	③ 三留 花音	③ 長塚 未涼	
神奈川	横浜南陵B	② 松田 日茉莉	② 小針 さくら	
神奈川	旭丘高校	② 長久保 菜稀	① 柴田 早彩	
石 川	金沢伏見	② 済田 いづみ	② 中川 綾音	
石 川	金沢龍谷	③ 吉田 美咲	① 吉田 知花	③ 中富 蒼乃
愛 知	名古屋大谷	① 水谷 柚茜	③ 山田 悠加	
京 都	洛陽総合高校	③ 福井 藍泉	③ 伊原 梨花	
長 崎	長崎鶴洋高校	③ 野口 侑鈴	① 中島 佳音	
大 分	大分高校	① 上野 凜	① 後藤 静	
沖 縄	沖縄首里東	② 砂川 舞佳	③ 宮國 愛奈	
沖 縄	真和志高校	① 運天 瑞稀	② 又吉 純菜	

※ 選手氏名の前の○内の数字は学年を示す。

レーン配当表

[男子]

都道府 県 名	学 校 名	レーン								
		1回戦			2回戦			3回戦		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
北海道	立命館慶祥高	46-1	48-1	50-1	25-1	27-1	17-1	34-1	36-1	38-1
青 森	弘前工業A	34-1	36-1	38-1	13-2	1-2	3-2	24-1	26-1	28-1
青 森	弘前工業B	32-2	34-2	36-2	13-1	1-1	3-1	20-2	22-2	24-2
青 森	東奥学園	49-1	51-1	53-1	26-1	28-1	18-1	33-1	35-1	37-1
青 森	弘前高校A	33-1	35-1	37-1	8-1	10-1	12-1	13-1	17-1	19-1
青 森	弘前高校B	28-1	18-1	20-1	49-2	51-2	53-2	8-1	10-1	12-1
青 森	八戸工大一	36-1	38-1	40-1	1-2	3-2	5-2	26-1	28-1	14-1
岩 手	盛岡市立高校	34-2	36-2	38-2	1-1	3-1	5-1	28-2	14-2	18-2
宮 城	仙台城南	27-1	17-1	19-1	48-1	50-1	52-1	1-1	3-1	5-1
茨 城	取手第一高校	31-1	33-1	35-1	6-1	8-1	10-1	27-1	13-1	17-1
埼 玉	昌平高校	42-1	44-1	32-1	7-2	9-2	11-2	18-1	20-1	22-1
埼 玉	狭山工業	26-1	28-1	18-1	51-2	53-2	55-2	6-1	8-1	10-1
東 京	八王子拓真	20-1	22-1	24-1	45-2	47-2	49-2	12-1	2-1	4-1
東 京	日体大荏原	44-1	32-1	34-1	9-2	11-2	13-2	20-1	22-1	24-1
東 京	堀越高等学校	56-1	46-1	48-1	23-1	25-1	27-1	32-1	34-1	36-1
東 京	青稜	25-1	27-1	17-1	46-1	48-1	50-1	7-1	9-1	11-1
東 京	本郷高校	41-1	43-1	31-1	2-1	4-1	6-1	23-1	25-1	27-1
神奈川	神奈川工業	50-1	52-1	54-1	21-2	23-2	25-2	42-1	32-1	34-1
神奈川	平塚工科	46-2	48-2	50-2	27-1	17-1	19-1	38-2	40-2	42-2
神奈川	横浜南陵A	52-1	54-1	56-1	19-2	21-2	23-2	40-1	42-1	32-1
神奈川	横浜南陵B	45-1	47-1	49-1	22-1	24-1	26-1	41-1	31-1	33-1
神奈川	釜利谷高校	19-1	21-1	23-1	52-1	54-1	56-1	9-1	11-1	1-1
神奈川	県横須賀工業	32-1	34-1	36-1	11-2	13-2	1-2	22-1	24-1	26-1
神奈川	旭丘高校	51-1	53-1	55-1	28-1	18-1	20-1	35-1	37-1	39-1
富 山	不二越工高	48-2	50-2	52-2	17-1	19-1	21-1	40-2	42-2	32-2
石 川	金沢伏見	38-2	40-2	42-2	5-1	7-1	9-1	14-2	18-2	20-2
石 川	金沢龍谷	40-1	42-1	44-1	5-2	7-2	9-2	14-1	18-1	20-1
石 川	小松工業	44-2	32-2	34-2	3-1	5-1	7-1	24-2	26-2	28-2
静 岡	静岡聖光	22-2	24-2	26-2	45-1	47-1	49-1	12-2	2-2	4-2
愛 知	名古屋工業A	38-1	40-1	42-1	3-2	5-2	7-2	28-1	14-1	18-1
愛 知	名古屋工業B	24-1	26-1	28-1	53-2	55-2	45-2	4-1	6-1	8-1
愛 知	愛工大名電A	54-1	56-1	46-1	17-2	19-2	21-2	38-1	40-1	42-1
愛 知	愛工大名電B	35-1	37-1	39-1	4-1	6-1	8-1	25-1	27-1	13-1
愛 知	県立一宮西高	39-1	41-1	43-1	14-1	2-1	4-1	21-1	23-1	25-1
岐 阜	岐阜聖徳学園	23-1	25-1	27-1	56-1	46-1	48-1	5-1	7-1	9-1
岐 阜	羽島高校	26-2	28-2	18-2	49-1	51-1	53-1	8-2	10-2	12-2
滋 賀	彦根総合高校	50-2	52-2	54-2	19-1	21-1	23-1	42-2	32-2	34-2
京 都	洛陽総合高校A	52-2	54-2	56-2	21-1	23-1	25-1	32-2	34-2	36-2
京 都	洛陽総合高校B	22-1	24-1	26-1	55-2	45-2	47-2	2-1	4-1	6-1
島 根	出雲農林高校	53-1	55-1	45-1	18-1	20-1	22-1	37-1	39-1	41-1
岡 山	理大附属	55-1	45-1	47-1	24-1	26-1	28-1	31-1	33-1	35-1
岡 山	倉敷工業	48-1	50-1	52-1	27-2	17-2	19-2	36-1	38-1	40-1

レーン配当表

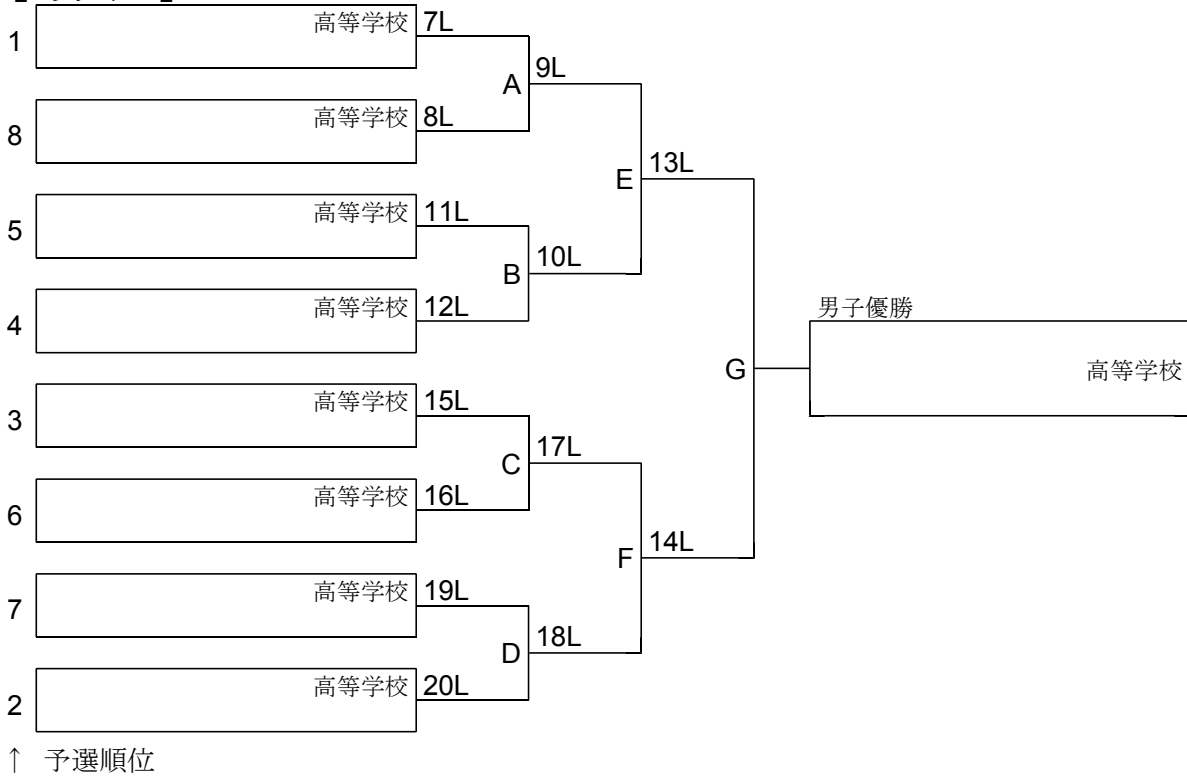
都道府 県名	学校名	レーン								
		1回戦			2回戦			3回戦		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
福岡	近大附属福岡	47-1	49-1	51-1	20-1	22-1	24-1	39-1	41-1	31-1
福岡	福岡第一	20-2	22-2	24-2	55-1	45-1	47-1	6-2	8-2	10-2
佐賀	佐賀商業高校	36-2	38-2	40-2	11-1	13-1	1-1	18-2	20-2	22-2
長崎	長崎鶴洋高校	42-2	44-2	32-2	9-1	11-1	13-1	22-2	24-2	26-2
大分	大分高校A	21-1	23-1	25-1	54-1	56-1	46-1	3-1	5-1	7-1
大分	大分高校B	17-1	19-1	21-1	50-1	52-1	54-1	11-1	1-1	3-1
大分	大分高専	43-1	31-1	33-1	10-1	12-1	14-1	17-1	19-1	21-1
沖縄	沖縄工業高校	28-2	18-2	20-2	51-1	53-1	55-1	2-2	4-2	6-2
沖縄	沖縄首里東	18-2	20-2	22-2	53-1	55-1	45-1	4-2	6-2	8-2
沖縄	沖縄那覇商業	37-1	39-1	41-1	12-1	14-1	2-1	19-1	21-1	23-1
沖縄	中部商業高校	18-1	20-1	22-1	47-2	49-2	51-2	10-1	12-1	2-1
三重	桑名高校	40-2	42-2	44-2	7-1	9-1	11-1	26-2	28-2	14-2
三重	津高校	24-2	26-2	28-2	47-1	49-1	51-1	10-2	12-2	2-2

[女子]

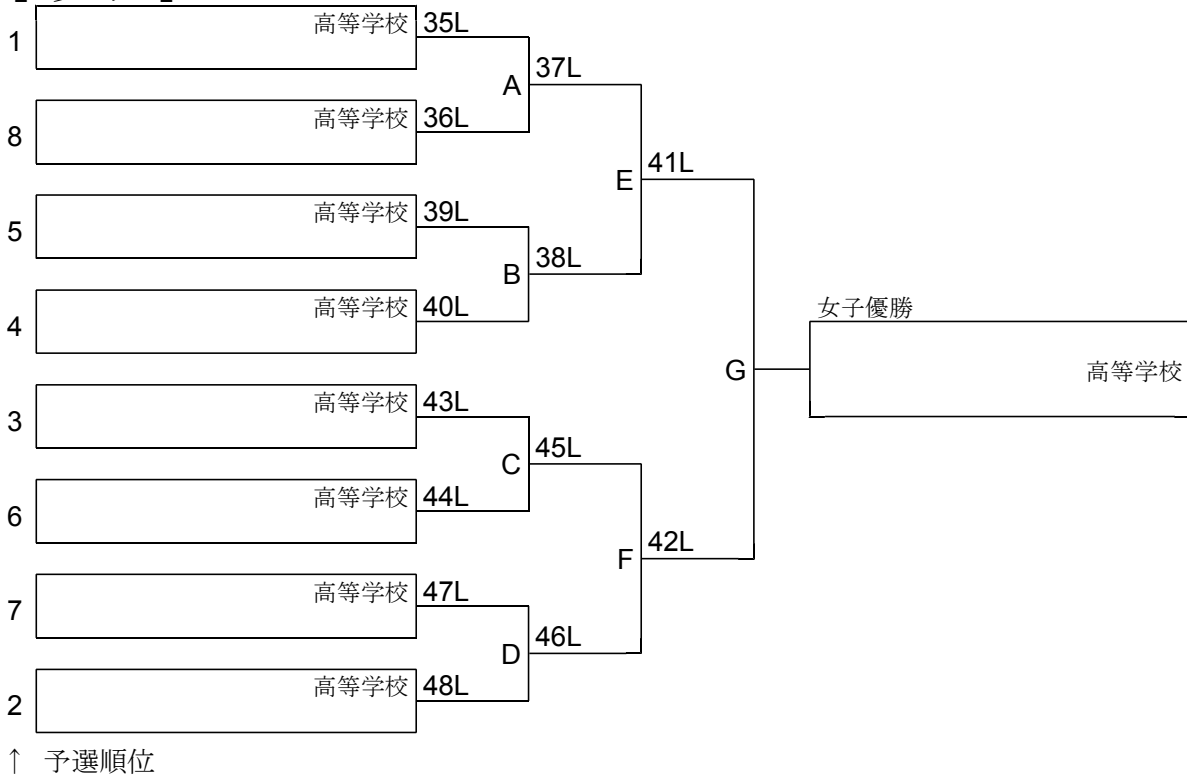
都道府 県名	学校名	レーン								
		1回戦			2回戦			3回戦		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
北海道	札幌東商業	9-1	11-1	13-1	44-1	32-1	34-1	47-1	49-1	51-1
青森	千葉学園A	3-1	5-1	7-1	38-2	40-2	42-2	55-1	43-1	45-1
青森	千葉学園B	6-2	8-2	10-2	33-1	35-1	37-1	52-2	54-2	56-2
青森	弘前聖愛	2-2	4-2	6-2	43-1	31-1	33-1	48-2	50-2	52-2
群馬	市立前橋高校	14-1	2-1	4-1	39-1	41-1	43-1	48-1	50-1	52-1
埼玉	昌平高校	4-1	6-1	8-1	43-2	31-2	33-2	52-1	54-1	56-1
神奈川	綾瀬西	11-1	13-1	1-1	32-1	34-1	36-1	49-1	51-1	53-1
神奈川	大和東高校	1-1	3-1	5-1	36-1	38-1	40-1	53-1	55-1	43-1
神奈川	横浜南陵A	4-2	6-2	8-2	31-1	33-1	35-1	50-2	52-2	54-2
神奈川	横浜南陵B	5-1	7-1	9-1	40-1	42-1	44-1	51-1	53-1	55-1
神奈川	旭丘高校	10-1	12-1	14-1	35-2	37-2	39-2	44-1	46-1	48-1
石川	金沢伏見	8-1	10-1	12-1	33-2	35-2	37-2	56-1	44-1	46-1
石川	金沢龍谷	12-1	14-1	2-1	38-1	40-1	42-1	46-1	48-1	50-1
愛知	名古屋大谷	8-2	10-2	12-2	35-1	37-1	39-1	54-2	56-2	44-2
京都	洛陽総合高校	13-1	1-1	3-1	34-1	36-1	38-1	43-1	45-1	47-1
長崎	長崎鶴洋高校	10-2	12-2	14-2	37-1	39-1	41-1	56-2	44-2	46-2
大分	大分高校	2-1	4-1	6-1	41-1	43-1	31-1	50-1	52-1	54-1
沖縄	沖縄首里東	7-1	9-1	11-1	42-1	44-1	32-1	45-1	47-1	49-1
沖縄	真和志高校	6-1	8-1	10-1	31-2	33-2	35-2	54-1	56-1	44-1

決勝成績表

[男子]



[女子]



成績表

[男子]

順位	学校名	所属	選手名
優勝			
準優勝			
第3位			
第4位			
第5位			
第6位			
第7位			
第8位			

	学校名	所属	選手名	得点
H/G				
H/S				

[女子]

順位	学校名	所属	選手名
優勝			
準優勝			
第3位			
第4位			
第5位			
第6位			
第7位			
第8位			

	学校名	所属	選手名	得点
H/G				
H/S				

栄光の記録（1）

【第1回大会】 1994年12月22日～23日

参加：男子 46校 女子 30校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	南京都高等学校 (京都) 森本 小橋	徳島市立高等学校 (徳島) 広瀬 戸川

【第2回大会】 1995年12月22日～23日

参加：男子 51校 女子 22校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	南京都高等学校 (京都) 小橋 森本	静岡県立静岡城北高等学校 (静岡) 片井 森

【第3回大会】 1996年12月22日～23日

参加：男子 57校 女子 19校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	北海道石狩高等学校 (北海道) 小川 川村	東海大学山形高等学校 (山形) 斉藤 澁谷

【第4回大会】 1997年12月22日～23日

参加：男子 66校 女子 22校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	福岡第一高等学校 (福岡) 小松 花田 二宮	石川県立金沢伏見高等学校 (石川) 徳田 永井 新井

【第5回大会】 1998年12月22日～23日

参加：男子 65校 女子 21校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	東京学園高等学校 (東京) 松坂 天野 可児	神奈川県立釜利谷高等学校 (神奈川) 佐藤 高坂 吉川

【第6回大会】 1999年12月22日～23日

参加：男子 69校 女子 29校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	福岡第一高等学校 (福岡) 二宮 政時 中野	日本女子大学附属高等学校 (神奈川) 一戸 福田

【第7回大会】 2000年12月22日～23日

参加：男子 63校 女子 28校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	大阪市立泉尾工業高等学校 (大阪) 北本 松尾	古川学園古川商業高等学校 (宮城) 河原 河原

【第8回大会】 2001年12月22日～23日

参加：男子 66校 女子 22校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	神奈川県立釜利谷高等学校 (神奈川) 井上 善波 本杉	大阪市立泉尾工業高等学校 (大阪) 原田 西村 井上

【第9回大会】 2002年12月22日～23日

参加：男子 68校 女子 23校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	八商学園秀岳館高等学校 (熊本) 上村 日置 田中	福岡第一高等学校 (福岡) 松永 本村

【第10回大会】 2003年12月22日～23日

参加：男子 70校 女子 25校 会場：愛知・星ヶ丘ボウル

	男 子	女 子
優勝	福岡第一高等学校 (福岡) 佐藤 大串 巽	岡山理科大学附属高等学校 (岡山) 長谷川 武井

【第11回大会】 2004年12月22日～23日

参加：男子 64校 女子 20校 会場：神奈川・新横浜プリンスホテルボウリングセンター

	男 子	女 子
優勝	新名学園旭丘高等学校 (神奈川) 渡邊 小林	沖縄県立北谷高等学校 (沖縄) 宮城 伊保

【第12回大会】 2005年12月23日～25日

参加：男子 64校 女子 26校 会場：神奈川・川崎Aボウル

	男 子	女 子
優勝	金沢市立工業高等学校 (石川) 宇田 西嶋 大西	沖縄県立北谷高等学校 (沖縄) 宮城 伊保 伊保

栄光の記録 (2)

【第13回大会】 2006年12月23日～25日

参加：男子 64校 女子 26校 会場：神奈川・川崎Aボウル

	男 子	女 子
優勝	愛知工業大学名電高等学校 (愛知) 今野 前田	高崎健康福祉大学高崎高等学校 (群馬) 鈴木 小田切

【第14回大会】 2007年12月22日～24日

参加：男子 56校 女子 20校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	山本学園高等学校 (山形) 越後 越後	神奈川県立横浜南陵高等学校 (神奈川) 佐藤 奥 松岡

【第15回大会】 2008年12月19日～21日

参加：男子 61校 女子 22校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	福岡第一高等学校 (福岡) 安里 升井 宮城	青森県立青森工業高等学校 (青森) 坂井 根深

【第16回大会】 2009年12月18日～20日

参加：男子 68校 女子 30校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	大阪府立藤井寺工科高等学校 (大阪) 濱中 高田 重見	堀越高等学校 (東京) 箕輪 大嶋

【第17回大会】 2010年12月17日～19日

参加：男子 69校 女子 32校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	京都府立東稜高等学校 (京都) 開原 西川	豊川高等学校 (愛知) 諸頭 渡辺

【第18回大会】 2011年12月16日～18日

参加：男子 64校 女子 32校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	青森山田高等学校埼玉校 (埼玉) 今北 大村 伊藤	堀越高等学校 (東京) 箕輪 大嶋

【第19回大会】 2012年12月21日～23日

参加：男子 62校 女子 26校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	八戸工業大学第一高等学校A (青森) 工藤 工藤	津田学園高等学校 (三重) 坂倉 中村

【第20回大会】 2013年12月20日～22日

参加：男子 72校 女子 24校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	金沢市立工業高等学校A (石川) 松田 田中 広瀬	福島東稜高等学校 (福島) 大河内 斎藤

【第21回大会】 2014年12月19日～21日

参加：男子 72校 女子 24校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	埼玉県立大宮工業高等学校B (埼玉) 石川 飯島	愛媛県立今治西高等学校 (愛媛) 御手洗 御手洗

【第22回大会】 2015年12月18日～20日

参加：男子 64校 女子 22校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	神奈川県立横須賀工業高等学校A (神奈川) 吉川 土方 長瀬	堀越高等学校 (東京) 照山 八木 越山

【第23回大会】 2016年12月23日～25日

参加：男子 63校 女子 22校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	堀越高等学校 (東京) 鈴木 古畑 長瀬	神奈川県立横浜南陵高等学校 (神奈川) 岩川 内田 横山

【第24回大会】 2017年12月22日～24日

参加：男子 60校 女子 24校 会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	国士舘高等学校 (東京) 関口 天川	和歌山県立和歌山北高等学校 (和歌山) 伊勢川 山本

栄光の記録 (3)

【第25回大会】 2018年12月21日～23日

参加：男子 59校 女子 23校

会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	神奈川県立横須賀工業高等学校 (神奈川) 中尾 石川	福岡第一高等学校 (福岡) 幸木 原野

【第26回大会】 2019年12月20日～22日

参加：男子 59校 女子 19校

会場：神奈川・川崎グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	岐阜聖徳学園高等学校 (岐阜) 瀬古 石川	静岡県立富岳館高等学校 (静岡) 米山 鈴木

【第27回大会】 2020年12月18日～20日

参加：男子 44校 女子 14校

会場：三重・津グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	桐丘学園桐生第一高等学校 (群馬) 砂長 砂長	福岡第一高等学校 (福岡) 溝田 幸木

【第28回大会】 2021年12月24日～26日

参加：男子 47校 女子 20校

会場：三重・津グランドボウル

	男 子	女 子
優勝	沖縄県立中部商業高等学校 (沖縄) 光崎 宜保	神奈川県立綾瀬西高等学校 (神奈川) 崎山 濱崎

文部科学大臣杯 第29回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会 成績表

2022年12月23日(金)～25日(日)

参加：男子43校・女子21校

会場：三重・津グランドボウル

《男子の部》

優勝	名古屋工業高等学校A (愛知県)		
	宮丸 銀侍 (2年) 及川 翔平 (3年)	小柳 仁人 (2年)	
準優勝	日本体育大学荏原高等学校 (東京都)		
	大戸 奏 (1年) 植木 詠章 (1年)		
第3位	神奈川県立釜利谷高等学校 (神奈川県)		
	矢田部 耀丞 (2年) 渡辺 景太 (3年)	北崎 日太 (3年)	
第4位	神奈川県立横浜南陵高等学校 (神奈川県)		
	阿部 賢志朗 (3年) 福島 真杜 (3年)	古矢 一樹 (1年)	
第5位	北海道札幌工業高等学校 (北海道)		
	畑中 勇星 (2年) 佐藤 永紀 (3年)		
第6位	学校法人崇徳学園崇徳高等学校 (広島県)		
	二宮 知樹 (3年) 柳生 真賢 (1年)		
第7位	沖縄県立首里東高等学校 (沖縄県)		
	座波 政斗 (2年) 宮城 快仁 (1年)		
第8位	仙台南高等学校 (宮城県)		
	熊澤 かうり (3年) 松本 拓也 (1年)	茂林 健太 (1年)	
ハイゲーム	長尾 脩甫 (福岡県・近畿大学附属福岡高等学校2年)	300	
ハイシリーズ	一条 竜矢 (岩手県・盛岡市立高等学校3年)	768	

《女子の部》

優勝	前橋市立前橋高等学校 (群馬県)		
	大野 萌葉 (1年) 渡辺 希哩 (2年)		
準優勝	神奈川県立綾瀬西高等学校 (神奈川県)		
	崎山 穂花 (2年) 濱崎 りりあ (2年)		
第3位	群馬県立安中総合学園高等学校 (群馬県)		
	多胡 和姫 (2年) 石田 夏菜 (3年)		
第4位	愛知県立木曾川高等学校 (愛知県)		
	戸塚 知菜 (3年) 林 育美 (3年)	山之内 詩 (1年)	
第5位	沖縄県立首里東高等学校 (沖縄県)		
	宮國 愛奈 (2年) 砂川 舞佳 (1年)		
第6位	金沢龍谷高等学校 (石川県)		
	吉田 美咲 (2年) 米田 衣澄 (3年)	中富 蒼乃 (2年)	
第7位	北海道札幌東商業高等学校 (北海道)		
	岡部 心咲 (3年) 佐藤 美葉 (1年)	布施 穂花 (3年)	
第8位	三重県立津商業高等学校 (三重県)		
	金森 佑理 (1年) 宮原 瑠那 (2年)		
ハイゲーム	石田 夏菜 (群馬県・群馬県立安中総合学園高等学校3年)	298	
ハイシリーズ	林 育美 (愛知県・愛知県立木曾川高等学校3年)	753	

緊急避難場所

津市立藤水小学校

津市藤方1627 ☎059-228-3674

距離約200m 徒歩約2分





全てのボウラーのために信頼と実績の4ブランド



MOTIV
RAPTOR FURY



GLOBAL
REALITY GPT



PRO-AM PRIME TIME SOLID



NANCHEU
Accu Line
TOUR PREMIUM VII

《ボウリング業界発展に全力投球する》企業グループ

会社名	住所	会社名	住所
㈱アメリカンボウリングサービス	〒143-0021 東京都大田区北馬込1-1-1 TEL. (03) 5718-7111 FAX. (03) 5718-7112	㈱ベースボール・マガジン社	〒103-8482 東京都中央区日本橋浜町2-61-9 TIE浜町ビル TEL. (03) 5643-3927 FAX. (03) 5643-3928
㈱サンブリッジ	〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台1-10-3 TEL. (078) 797-6230 FAX. (078) 797-6231	㈱ボウルスター	〒211-0044 神奈川県川崎市中原区新城1-17-8 TEL. (044) 577-7867 FAX. (044) 577-7867
日本エポナイト㈱	〒144-0056 東京都大田区西六郷4-36-5 TEL. (03) 3731-2271 FAX. (03) 3731-2274	㈱ソシオジャパン	〒471-0045 愛知県豊田市東新町3-31-4 TEL. (0565) 42-7737 FAX. (0565) 42-7738
㈱ハイ・スポーツ社	〒222-0035 神奈川県横浜市港北区 鳥山町1259 TEL. (045) 471-9445 FAX. (045) 471-9447	㈱アイ広告社/T×SPORTS	〒814-0132 福岡県福岡市城南区千隈1-16-16 TEL. (092) 863-3086 FAX. (092) 407-3392
㈱オリテックス	〒224-0037 神奈川県横浜市都筑区 茅ヶ崎南3-16-5 TEL. (045) 949-2360 FAX. (045) 949-2361	㈱STEEL SPORTS	〒194-0004 東京都町田市鶴間6-38-30-101 TEL. (042) 850-7200 FAX. (042) 850-7200
レジェンドスター㈱	〒182-0012 東京都調布市深大寺東町8-2-9 TEL. (042) 480-2341 FAX. (042) 480-2344	ミーフコーポレーション	〒533-0023 大阪府大阪市東淀川区東淡路2-3-28 TEL. (06) 6325-1171 FAX. (06) 6325-1170
㈱アーク・インターナショナル	〒338-0822 埼玉県さいたま市桜区中島2-10-9 TEL. (048) 840-3500 FAX. (048) 840-3503		

※パーフェクトアマチュアに対し記念品贈呈中

以上13社(入会順)



日本ボウリング商工会

〒222-0035 神奈川県横浜市港北区鳥山町1259 ㈱ハイ・スポーツ社(内)
事務局: TEL. (070)7782-3000 FAX. (045) 471-0301


やっぱりボウリングが好き。





GRANDBOWLがこだわるボウリングの楽しさ


株式会社グランドボウルは、ボウリングを応援しています。


GRANDBOWL COMPANY


 稲沢グランドボウル
愛知県稲沢市井之口大塚町60-1
TEL.0567-21-2131


 名古屋グランドボウル
愛知県名古屋市緑区志治山201番地
TEL.052-623-1101


 岡崎グランドボウル
愛知県岡崎市日名北町1-1
TEL.0564-22-5522


 半田グランドボウル
愛知県半田市東洋町2-49-1
TEL.0665-24-9251

 春日井グランドボウル
愛知県春日井市花井町字4-17イオン春日井店4F
TEL.0595-57-1730


 高田馬場グランドボウル
東京都新宿区高田馬場1-35-3
TEL.03-3232-1220

 東大和グランドボウル
東京都東大和市桜が丘1-1390-19
TEL.042-516-1563

 川崎グランドボウル
神奈川県川崎市川崎区宮前町11-14
TEL.044-244-2281


 新狭山グランドボウル
埼玉県狭山市新狭山1-1-4
TEL.04-2932-2111

 藤枝グランドボウル
静岡県藤枝市下町南22
TEL.054-641-3581


 浜岡グランドボウル
静岡県浜岡市港高住5424-1
TEL.0537-66-5121


 袋井グランドボウル
静岡県袋井市港野343-1
TEL.0538-42-3245

 鈴鹿グランドボウル
三重県鈴鹿市三日月町南2丁目1051
TEL.059-582-3232

 津グランドボウル
三重県津市湊水515-1
TEL.059-227-7415

 ジェームス山グランドボウル
兵庫県神戸市西宮区山手台2-1-1イオンジェームス山手店3F
TEL.078-753-2065

 心斎橋サンボウル
大阪府大阪市中央区西心斎橋2-4-23
TEL.06-6213-0903

 グランドボウル本社
愛知県名古屋市緑区志治山201番地

www.grandbowl.jp